特定非営利活動法人 日本スポーツ栄養学会 第7回大会 開催報告 大会長代理 長橋 雅人(仙台大学)

2021 年 7 月 3 日(土)~12 日(月)に日本スポーツ栄養学会第 7 回大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染拡大の状況を鑑み、参加者・関係者の健康と安全を最優先に考えた結果、【会場集合型開催】を中止し【WEB 開催(オンデマンド配信)】といたしました。大会期間は、参加者が出来るだけ多くのプログラムを視聴できるように、土曜日と日曜日を 2 回含めた 10 日間としました。その結果、予想を遥かに上回る 1,000 名を超える方々にご参加いただきました。

本大会では、大会テーマを「スポーツ栄養の未来へ~スポーツフィールド最前線からの探求~」とし、合計 22 個のメインプログラム(教育講演 5 つ、学会企画 2 つ、シンポジウム 7 つ、合同シンポジウム 1 つ、学会賞・奨励賞受賞者講演 5 つ、スポンサードシンポジウム 1 つ、スポンサードセミナー1 つ)を準備し、多くの方にご視聴頂きました。一般演題は 76 演題(研究・調査発表 46 演題、スポーツ栄養マネジメント 5 演題、実践活動報告 25 演題)、すべてポスター形式でご発表頂き、質疑応答は掲示板(チャットシステム)で行われました。

オンデマンド方式では配信データ(動画、資料)を大会開催中、参加者のタイミングやペースで繰り返し視聴することができます。よって仕事やご家庭の事情等で、これまでなかなか大会に参加できなかった方も参加しやすい方法です。分からないことを調べながら視聴することも可能であり、非常に有意義で充実した時間を過ごすことが出来ます。会場型の場合、希望するプログラムが複数あり開催時刻が重なってしまった場合、あるプログラムには参加できないといった状況になってしまいます。しかしオンデマンドの場合、このようなこともなく、全てのプログラムを視聴することが可能です。交通費や宿泊費等もかかりません。実際に、本大会のオンデマンド方式によるWEB開催のメリットを、様々実感された参加者も多くいらっしゃいました。





本大会は、コロナ禍における学会初の WEB 開催となりました。皆様方には大変なご心配やご 迷惑等をおかけしたこともあったかと思います。この場をお借りして、お詫び申し上げます。

来年度の第 8 回大会(大会長:柳沢香絵先生)は、相模女子大学を会場とした現地開催とオンデマンド配信のハイブリッド方式にて開催されます。よって、さらに充実した大会となることが容易に予想され、今から非常に楽しみにしております。

最後になりましたが、多大なるご支援、ご協力等を賜りました企業および団体様、そして参加者 や関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。